

ティロル州と観光

Land Tirol und Tourismus

山田 徹雄

Tetsuo YAMADA

要 旨

オーストリアにおいて最も多数の観光客を集めているティロル州について、宿泊施設と宿泊状況を多面的に分析した。1990年代前半まで夏季宿泊者が冬季のそれを上回っていたが、それ以降、冬季宿泊者が夏季のそれを上回る状況が続いてきた。しかし、近年ではフィス、ゲアロス、レアモース、フューゲンなどの自治体が夏季宿泊比率を向上させることによって、多数の観光需要を開拓した。また、同州における宿泊者の起点地域では、ドイツが最も多数を占めている。

キーワード：ティロル州、山岳観光

凡例

1. 宿泊施設の格付けの例 5★ 5つ星の格付け
2. 観光年度の例 2013観光年度とは、2013年5月～2014年4月をいう。従って、2013観光年度(冬季)とは、2013年11月～2014年4月を、2013観光年度(夏季)とは、2013年5月～10月をいう。
3. 「観光密度」(地域における年間宿泊者数)÷(地域の人口)を「観光密度」と定義した。
4. 州の略称は、以下の通りとする。Bgld(ブルゲンラント)、Ktn(ケルンテン)、NÖ(ニーダーエスターライヒ)、OÖ(オーバーエスターライヒ)、Sbg(ザルツブルク)、Stmk(シュタイアーマルク)、Vbg(フォアアールベルク)。
5. 地名の表記は、原則として当該地域における一般的な発音によった。なお、浮田典良他『オーストリアの風景』ナカニシヤ出版、2015年の「あとがき」(藤塚吉浩)にも同様の記述があるが、本稿と一致しない地名表記もある。

[はじめに]

我が国におけるティロル州の観光研究は、横山秀司ⁱ、呉羽正昭ⁱⁱ、などの先駆的な研究を経て、池永正人『チロルのアルム農業と山岳観光の共生』（風間書房、2002年）によって、実証的かつ体系的な山岳観光像を把握するに至った。同書は、高地農牧業を継承しつつ観光によって農家の所得が好転する様子について、フィールドワークを行ったⁱⁱⁱ。

本稿では、オーバーバイエルンとティロル州との観光地域としての連続性という問題意識を踏まえて^{iv}、ティロル州における観光客の宿泊状況とその起点地域に注目しつつ、定量的な分析を行った。

1. ティロル観光の歴史

ティロル観光は1800年以降、始まったといわれている。しかしながら、19世紀末になっても、ティロルは重要な南北交通と東西交通の結節点であり、「通過観光」(Durchgangs-Fremdenverkehr)の対象とみなされ、ティロル自体に対する観光目的地としての需要は、20世紀初頭になって初めて増加した^v。

ティロルの魅力を広くドイツ語圏に知らしめたのは、ルートヴィヒ・シュトイプ (Ludwig Steub) であった。シュトイプは1812年、オーバーバイエルンに生まれ、1842~1844年にかけてティロルおよびフォアアールベルクを訪れ、その夏期の魅力を『ティロルの3度の夏』という題名のもとに発表した^{vi}。

このことから、彼は「ティロル観光の父」(Vater des Thiroler Fremdenverkehrs) と呼ばれている^{vii}。

「メラン観光博物館」(Südtiroler Landesmuseum für Tourismus, Meran)によると、1800年に至るまで「アルプスが恐ろしかったとき」には、アルプス越えの旅行者は商人、巡礼者などであった^{viii}。

1800~1820年に「ティロルが知られる」ようになると、ティロル商人たちは商品とともにヨーデルを普及させるようになった^{ix}。

ヨーデルは、ツィラータルの小村、フューゲン出身 (Fügen im Zillertal) の「ライナー・ファミリー」(Rainer Family)の第一世代、「ライナー兄弟」(Geschwister Rainer)によってドイツ、イギリス各地への民族衣装をまとった演奏旅行によってヨーロッパに伝播し、さらに「ライナー・ファミリー」によるアメリカへの演奏旅行によって世界中に普及することとなった^x。

ティロル州と観光

ティロルは20世紀にいたると、山岳地帯の夏のイメージに代わって、スポーツ地域としての冬のイメージが定着してきた[※]。

2. オーストリア観光とティロル

2.1 オーストリアにおける宿泊施設とティロル州

オーストリア経済会議所（Wirtschaftskammer Österreich）のデータによると、オーストリアにある3,898軒のホテルのうち、33.86%、1,320軒がティロル州に存在する。そのうち、78%以上が3つ星以上の格付けである。なお、ティロル州に次いでホテルが多数存在するのは、ザルツブルク州であるが、その数は715軒に過ぎない。（〔表1〕参照）

〔表1〕 ホテルの格付け別、州別分布

	Bgld	Ktn	NÖ	OÖ	Sbg	Stmk	Tirol	Vbg	Wien
5★ Superior	-	1	-	-	3	-	4	3	5
5★	2	4	1	2	9	1	21	8	3
4★ Superior	8	18	5	14	47	15	78	26	5
4★	39	173	94	80	288	133	555	112	52
3★ Superior	2	3	2	2	4	11	25	9	-
3★	34	129	60	59	172	77	348	62	23
2★ Superior	-	-	-	-	-	-	1	1	-
2★	2	-	3	5	20	7	13	10	2
1★	2	-	-	-	1	-	-	-	-
格付け無	12	130	151	83	171	102	275	44	32
合計	101	458	316	245	715	346	1,320	275	122

（典拠） Wirtschaftskammer Österreich（ÖWK）、*Tourismus und Freizeitwirtschaft in Zahlen*, 2014, p34

（注） 2013年12月31日現在、営業中の施設

また、ホテル・ガルニにおいては、72.1%をティロル州のそれが占め群を抜いている。そのうち、およそ53%が格付け無である。〔表2〕参照

〔表2〕 ホテル・ガルニの格付け別、州別分布

	Bgld	Ktn	NÖ	OÖ	Sbg	Stmk	Tirol	Vbg	Wien
4★ Superior 及び4★	8	16	5	1	17	24	113	12	65
3★	12	34	4	2	28	31	378	16	69
2★	2	3	1	1	1	5	128	5	18
1★	-	-	-	-	-	-	11	-	5
格付け無	1	16	14	4	24	5	703	16	50
合計	23	69	24	8	70	65	1,333	49	207

(典拠) Wirtschaftskammer Österreich (ÖWK), *Tourismus und Freizeitwirtschaft in Zahlen*, 2014, p34

オーストリアに存在するガストホフ4,467軒のうち、22.4%がティロル州に存在し、州別にみてティロル州が最も多くのガストホフを占めている。ティロル州にあるガストホフの66.33%が格付け無の категорияに属している。〔表3〕参照

〔表3〕 ガストホフの格付け別、州別分布

	Bgld	Ktn	NÖ	OÖ	Sbg	Stmk	Tirol	Vbg	Wien
4★ Superior 及び4★	-	4	13	15	30	25	19	16	-
3★ Superior 及び3★	56	108	137	140	183	342	233	64	5
2★ Superior 及び2★	42	20	39	78	85	216	81	40	1
1★	20	-	3	4	3	20	4	7	-
格付け無	10	437	610	107	220	227	664	83	6
合計	128	569	802	344	521	880	1,001	210	12

(典拠) Wirtschaftskammer Österreich (ÖWK), *Tourismus und Freizeitwirtschaft in Zahlen*, 2014, p34

ティロル州と観光

ホテル、ホテル・ガルニ、ガストホフすべてにおいてティロル州は傑出した地位を占めている。一方、ペンションにおけるティロル州の占有率は15.15%に過ぎず、ザルツブルク州（23.71%）、ケルンテン州（16.78%）におよばない。（[表4] 参照）

【表4】 ペンションの格付け別、州別分布

	Bgld	Ktn	NÖ	OÖ	Sbg	Stmk	Tirol	Vbg	Wien
4★	3	3	8	3	12	6	4	18	21
3★	54	105	35	22	243	111	77	98	40
2★	43	27	11	31	121	62	40	57	17
1★	2	1	-	7	9	5	1	5	9
格付け無	13	346	166	167	296	137	313	50	73
合計	113	482	220	230	681	321	435	228	160

（典拠） Wirtschaftskammer Österreich (ÖWK), *Tourismus und Freizeitwirtschaft in Zahlen*, 2014, p34

保養施設が最も多数存在するのは、ティロル州であり、ザルツブルク州がこれに次ぐ。（[表5] 参照）

【表5】 保養施設 (Heime)

	Bgld	Ktn	NÖ	OÖ	Sbg	Stmk	Tirol	Vbg	Wien
4★及び 3★	-	-	3	-	5	1	1	-	-
2★及び 1★	3	-	-	-	7	-	1	-	-
格付け無	2	108	116	58	180	102	279	54	11
合計	5	108	119	58	192	103	281	54	11

（典拠） Wirtschaftskammer Österreich (ÖWK), *Tourismus und Freizeitwirtschaft in Zahlen*, 2014, p34

貸アパートにおいても、ティロル州への集中が著しい。そのうちおよそ半数が3つ星および4つ星である。（[表6] 参照）

[表6] 貸アパート (App./FeWo)

	Bgld	Ktn	NÖ	OÖ	Sbg	Stmk	Tirol	Vbg	Wien
4★及び 3★	11	120	-	1	53	43	179	17	11
2★及び 1★	3	3	-	-	2	6	5	-	1
格付け無	2	30	-	5	109	47	180	37	61
合計	16	153	0	6	164	96	364	54	73

(典拠) Wirtschaftskammer Österreich (ÖWK), *Tourismus und Freizeitwirtschaft in Zahlen*, 2014, p.34

宿泊施設のベッド稼働率において、最も高い水準にあるのはウィーンの52.6%であり、これに次いでティロル州とフォアアールベルク州が46.0%に達している。([表7] 参照)

[表7] 宿泊施設のベッド稼働率 (%)

	Bgld	Ktn	NÖ	OÖ	Sbg	Stmk	Tirol	Vbg	Wien
稼働率	35.0	30.0	27.1	30.3	45.2	35.4	46.0	46.0	52.6

(典拠) Wirtschaftskammer Österreich (ÖWK), *Tourismus und Freizeitwirtschaft in Zahlen*, 2014, p.63

2.2 オーストリアにおける宿泊者の州別分布

オーストリアにおける宿泊件数を州別に比較すると、冬季、夏季いずれにおいてもティロル州の占有率が最も高い水準にある。特に冬季のそれはオーストリア全体のおよそ4割に達している。これと比べると夏季の占有率は、首位にあるものの、やや低い。スキーリゾートとしてのティロルのイメージを裏付けている。([表8-1] 及び [表8-2] 参照)

ティロル州と観光

【表 8 - 1】 2013 観光年度（冬季）宿泊件数

州	宿泊件数の比率 (%)
ティロル	39.3
ザルツブルク	21.9
ウィーン	8.7
シュタイヤーマルク	7.9
フォアアールベルク	7.5
ケルンテン	5.3
ニーダーエスターライヒ	4.0
オーバーエスターライヒ	4.0
ブルゲンラント	1.5

(典拠) Amt der Tiroler Landesregierung, *Statistisches Handbuch Bundesland Tirol 2014*, p.190

【表 8 - 2】 2013 観光年度（夏季）宿泊件数

州	宿泊件数の比率 (%)
ティロル	28.1
ザルツブルク	16.8
ケルンテン	13.7
ウィーン	11.0
シュタイヤーマルク	9.3
オーバーエスターライヒ	6.7
ニーダーエスターライヒ	6.0
フォアアールベルク	5.5
ブルゲンラント	2.9

(典拠) Amt der Tiroler Landesregierung, *Statistisches Handbuch Bundesland Tirol 2014*, p.197

次に、[表 9] によって各州における州都への観光客の集中度を分析する。

首都ウィーンは別として、ザルツブルク州におけるザルツブルク市、オーバーエスターライヒ州におけるリンツ市、シュタイヤーマルク州におけるグラーツ市など人口規模が大きい州都では、集中度が高い。これに対して、ティロル州においてはインスブルック市への集中度が低い。山岳観光地が分散して存在する性質が反映されている。

[表9] 州都における宿泊者（2013観光年度）

州	州における 宿泊者数	州都	州都における 宿泊者数	州都への 集中度（%）
ブルゲンラント	917,973	Eisenstadt	25,148	2.73
ケルンテン	2,787,794	Klagenfurt	192,050	10.74
ニーダーエスターライヒ	2,397,235	St.Pölten	75,510	3.15
オーバーエスターライヒ	2,511,551	Linz	441,638	17.58
ザルツブルク	6,458,801	Saltzburg	1,444,333	22.36
シュタイヤーマルク	3,485,105	Graz	534,384	15.33
ティロル	10,188,128	Innsbruck	831,789	8.16
フォアアールベルク	2,263,959	Bregenz	183,426	8.10
ウィーン	5,836,669	Wien	5,836,669	100.00
合計	36,847,215		9,564,947	25.96

（典拠）Wirtschaftskammer Österreich（ÖWK）, *Tourismus und Freizeitwirtschaft in Zahlen*, 2014, p.43 et p.46 より作成

3. ティロル州の宿泊施設

3.1 宿泊施設分類

ティロル州編『ティロル州統計要覧』は、州内の宿泊施設を〔表10〕のように分類している。以下、この基準をもとに、2013観光年度について宿泊施設と宿泊客受入実績の分析をすすめる。

[表10] ティロル州宿泊施設の分類

Gewerbliche Betriebe (事業経営)	Kategorie 5/4-Sterne (5つ星、4つ星ホテル) Kategorie 3-Stern (3つ星ホテル) Kategorie 2/1-Sterne (2つ星、1つ星ホテル) Gewerbliche Ferienwohnungen (貸アパート事業)
Privatquartiere (個人経営民宿)	Privatquartiere nicht auf Bauernhof (一般民宿) Privatquartiere auf Bauernhof (農家民宿)

ティロル州と観光

Private Ferienwohnungen (個人経営貸アパート)	Ferienwohnungen nicht auf Bauernhof (貸アパート) Ferienwohnung auf Bauernhof (農家貸アパート)
その他	Campingplätze (キャンプ場) Kurheim der Sozialversicherung (社会保険保養所) Sonstige Kur- und Erholungsheime (その他の保養所) Kindererholungsheime (児童保養所) Jugendherbergen (ユースホステル) Schutzhütten (宿坊)

(典拠) Amt der Tiroler Landesregierung, *Statistisches Handbuch Bundesland Tirol 2014*, p.184

3.2 ティロル州観光施設別宿泊者

観光施設別に宿泊動向をみると、年間を通じて事業経営部門に殆どの宿泊者が滞在していることが分かる。平均宿泊数においては冬季がより長期に滞在する傾向があるが、個人経営貸アパートにあっては、夏季には冬季より1泊程度、長期滞在することが分かる。([表 11-1] および [表 11-2] 参照) なお、冬季、夏季を通じて事業経営部門における宿泊件数シェアは7割に達している。([表 12-1] および [表 12-2] 参照)

[表 11-1] 2013 観光年度 (冬季)

	宿泊者	宿泊件数	平均宿泊数
事業経営	4,049,658	18,198,147	4.49
民宿	272,558	1,339,802	4.92
個人経営貸アパート	810,810	4,976,839	6.14

(典拠) Amt der Tiroler Landesregierung, *Statistisches Handbuch Bundesland Tirol 2014*, p.184

[表 11-2] 2013 観光年度 (夏季)

	宿泊者	宿泊件数	平均宿泊数
事業経営	3,673,228	13,609,198	3.70
民宿	182,254	875,443	4.80
個人経営貸アパート	342,569	2,459,309	7.18

(典拠) Amt der Tiroler Landesregierung, *Statistisches Handbuch Bundesland Tirol 2014*, p.191

[表 12-1] 2013 観光年度（冬季）宿泊件数基準市場シェア

	比率 (%)
事業経営	71.7
民宿	5.3
個人経営貸アパート	19.6

(典拠) Amt der Tiroler Landesregierung, *Statistisches Handbuch Bundesland Tirol 2014*, p.184

[表 12-2] 2013 観光年度（夏季）宿泊件数基準市場シェア

	比率 (%)
事業経営	72.7
民宿	4.7
個人経営貸アパート	13.1

(典拠) Amt der Tiroler Landesregierung, *Statistisches Handbuch Bundesland Tirol 2014*, p.191

[表 13-1] [表 13-2] によって、事業経営の内訳をみると、5つ星、4つ星という高級ホテルにおける宿泊者が多数を占めていることが分かる。平均宿泊数は、すべての格付けホテルに関して冬季が夏季よりも長期にわたっているが、貸アパートのみがそれとは逆の値を示している。

[表 13-1] 2013 観光年度（冬季）事業経営の内訳

	宿泊者	宿泊件数	平均宿泊数
5/4★	1,925,955	8,206,395	4.26
3★	1,101,018	4,735,676	4.31
1/2★	586,781	2,619,549	4.46
事業経営貸アパート	435,904	2,635,527	6.05

(典拠) Amt der Tiroler Landesregierung, *Statistisches Handbuch Bundesland Tirol 2014*, p.184

[表 13-2] 2013 観光年度（夏季）事業経営の内訳

	宿泊者	宿泊件数	平均宿泊数
5/4★	1,837,890	6,855,113	3.73
3★	1,093,922	3,790,764	3.47
1/2★	540,602	1,717,165	3.18
事業経営貸アパート	200,814	1,246,156	6.21

(典拠) Amt der Tiroler Landesregierung, *Statistisches Handbuch Bundesland Tirol 2014*, p.191

ティロル州と観光

民宿のなかで、農家民宿の占める比率は小さい。一般の民宿は夏季よりも冬季の方が滞在期間が長い、農家民宿では夏季の方が長期滞在である。（〔表 14－ 1〕 及び 〔表 14－ 2〕 参照）

〔表 14－ 1〕 2013 観光年度（冬季）民宿の内訳

	宿泊者	宿泊件数	平均宿泊数
一般の民宿	209,150	1,016,686	4.86
農家民宿	63,408	323,116	5.10

（典拠） Amt der Tiroler Landesregierung, *Statistisches Handbuch Bundesland Tirol 2014*, p.184

〔表 14－ 2〕 2013 観光年度（夏季）民宿の内訳

	宿泊者	宿泊件数	平均宿泊数
一般の民宿	132,258	617,590	4.67
農家民宿	47,996	257,853	5.37

（典拠） Amt der Tiroler Landesregierung, *Statistisches Handbuch Bundesland Tirol 2014*, p.191

個人経営貸アパートについては、冬季宿泊者が夏季のそれを大幅に上回っている。一般の貸アパート、農家の貸アパートいずれも夏季の滞在期間が長期であり、一週間余りとなっている。（〔表 15－ 1〕 及び 〔表 15－ 2〕 参照）

〔表 15－ 1〕 2013 観光年度（冬季）個人経営貸アパートの内訳

	宿泊者	宿泊件数	平均宿泊数
一般の個人経営貸アパート	707,789	4,354,356	6.15
農家の個人経営貸アパート	103,021	622,483	6.04

（典拠） Amt der Tiroler Landesregierung, *Statistisches Handbuch Bundesland Tirol 2014*, p.184

〔表 15－ 2〕 2013 観光年度（夏季）個人経営貸アパートの内訳

	宿泊者	宿泊件数	平均宿泊数
一般の個人経営貸アパート	278,863	2,002,174	7.18
農家の個人経営貸アパート	63,706	457,135	7.18

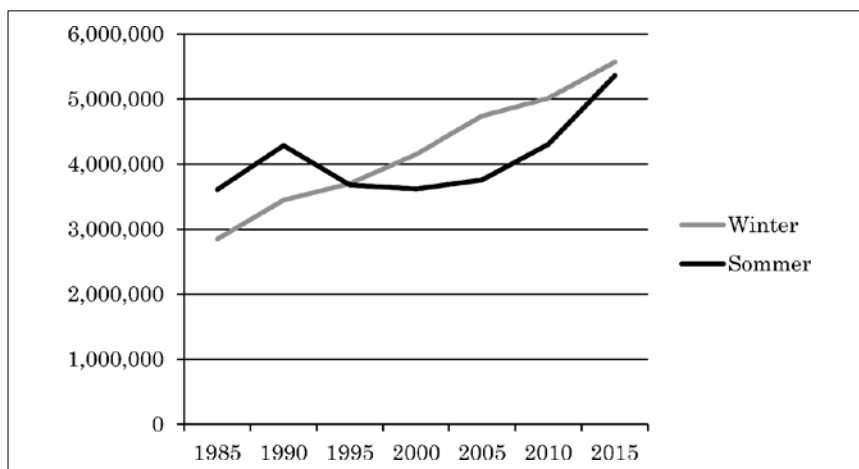
（典拠） Amt der Tiroler Landesregierung, *Statistisches Handbuch Bundesland Tirol 2014*, p.191

3.3 ティロル州宿泊者の推移と季節変動

3.3.1 経年変化

ティロル州宿泊者を季節ごとに経年変化をみると、1990年代前半までは夏季が冬季を上回っていた。それ以降、冬季の値が現在に至るまで、夏季を上回っている。しかし、近年では、夏季宿泊者数が急激に増加し、両者の差は接近してきた。（〔図1〕参照）

〔図1〕 ティロル州における宿泊者数の推移



（典拠） Land Tirol, Tourismus in Tirol, in interrete sub: <https://www.tirol.gv.at/statistik-budget/statistik/tourismus/>, 01.05.2016 より作成

2015 観光年度の状況を 1985 年度のそれと比較しよう。いずれにおいても、宿泊者一人当たり平均宿泊数は、夏季よりも冬季の方が長期に及んでいる。1985 年の冬季では、一人の観光客の滞在は、およそ 1 週間に及んでいた。2015 年にはそれがおよそ 2 泊の減少を示している。夏季においてもそれと同程度に宿泊期間の短縮がみられる。（〔表 16〕参照）

〔表 16〕 宿泊者一人当たり平均宿泊数の変化（単位 泊）

観光年度	冬季	夏季
1985 年	6.81	5.45
2015 年	4.66	3.67

（典拠） Land Tirol, Tourismus in Tirol, in interrete sub: <https://www.tirol.gv.at/statistik-budget/statistik/tourismus/>, 01.05.2016 より算出

ティロル州と観光

開業している宿泊施設数を基準としてみると、1985年度には、夏季営業施設が冬季のそれを上回っていた。2015年にはこの関係が逆転する。

冬季・夏季を通じて、この期間に営業中の施設は減少を示した。減少率は、夏季が冬季を大幅に上回っている。（[表 17] 参照）

[表 17] 宿泊施設数の変化（単位 軒）

観光年度	冬季	夏季
1985 年	27,547	29,955
2015 年	22,306	21,954
1985 年を 100%とした値		
1985 年	100.00	100.00
2015 年	80.97	73.29

（典拠） Land Tirol, Tourismus in Tirol, in interrete sub: <https://www.tirol.gv.at/statistik-budget/statistik/tourismus/>, 01.05.2016 より算出

観光施設の推移と同様の傾向はベッド数の変化にも反映されている。ただし、1985年度～2015年度における減少率は、施設自体の減少率ほど大きくはない。（[表 18] 参照）

[表 18] 宿泊可能ベッド数の変化（単位 床）

観光年度	冬季	夏季
1985 年	378,626	401,373
2015 年	339,529	330,316
1985 年を 100%とした値		
1985 年	100.00	100.00
2015 年	89.67	82.30

（典拠） Land Tirol, Tourismus in Tirol, in interrete sub: <https://www.tirol.gv.at/statistik-budget/statistik/tourismus/>, 01.05.2016 より算出

ここで1施設当たりのベッド数の推移を算出しよう。[表 19]によると、この期間に1宿泊施設あたりの平均ベッド数が増加している。宿泊施設数及び総ベッド数の減少とあわせて考えると、この期間に施設の大規模化が進んだことを示している。

【表19】 1 宿泊施設あたりの平均ベッド数（単位 床）

観光年度	冬季	夏季
1985 年	13.74	13.40
2015 年	15.22	15.04

（典拠） Land Tirol, Tourismus in Tirol, in interrete sub: <https://www.tirol.gv.at/statistik-budget/statistik/tourismus/>, 01.05.2016 より算出

3.3.2 月別変動

2013 観光年度のデータを基に、月別宿泊状況を [表 20] でみる。宿泊者数、宿泊件数いずれも 7～8月、1～3月に大きな値を示している。平均宿泊数のピークは 2～3月である。11月は宿泊者数が最も減少するとともに、滞在期間も最低の値を示している。1月、2月に平均宿泊数のピークがあらわれているのは、スキー目的の観光客の影響と考えられる。

【表 20】 ティロル州における月別宿泊者（2013 観光年度）

年月	宿泊者数	宿泊件数	平均宿泊数
2013 年 5 月	491,600	1,521,316	3.09
6 月	649,120	2,224,203	3.43
7 月	1,116,985	4,612,119	4.13
8 月	1,241,755	5,516,248	4.44
9 月	782,882	2,999,585	3.83
10 月	542,586	1,842,370	3.40
夏季計	4,824,928	18,715,841	3.86
11 月	321,722	920,006	2.86
12 月	977,811	4,177,570	4.27
2014 年 1 月	1,080,591	5,883,522	5.44
2 月	1,273,842	6,693,082	5.25
3 月	1,145,433	5,531,282	4.83
4 月	537,005	2,162,318	4.03
冬季計	5,336,404	25,367,780	4.75

（典拠） Amt der Tiroler Landesregierung, *Statistisches Handbuch Bundesland Tirol 2014*, p.190 et 197 より作成

3.4 ティロル州観光客の起点

ティロル州観光客の起点国を〔表 21-1〕〔表 21-2〕でみる。年間を通じてドイツを起点とするものが飛びぬけて多数を占め、国外からの宿泊者の半数に達している。オーストリア国内を起点とするものは、冬季よりも夏季の方が多い。

〔表 21-1〕 起点国別宿泊件数（2013 冬季観光年度）

順位	起点国	宿泊件数	国外起点宿泊者に占める比率 (%)
1	ドイツ	12,671,574	50.0
2	オランダ	3,139,935	12.4
3	オーストリア国内	1,760,615	-
4	スイスおよびリヒテンシュタイン	1,195,709	4.7
5	イギリス	1,177,941	4.5
6	ベルギー	934,872	3.7
7	ロシア	640,543	2.5
8	ポーランド	500,170	2.0
9	チェコ	430,614	1.7
10	デンマーク	391,445	1.5
11	フランスおよびモナコ	365,451	1.4
12	イタリア	282,582	1.1
13	スウェーデン	196,149	0.8
14	ルーマニア	167,650	0.7
15	ルクセンブルク	129,503	0.5
16	ウクライナ	106,882	0.4
17	アイルランド	102,668	0.4
18	アメリカ合衆国	92,174	0.4
19	ハンガリー	83,464	0.3
20	スロヴァキア	77,347	0.3

（典拠） Amt der Tiroler Landesregierung, *Statistisches Handbuch Bundesland Tirol 2014*, Innsbruck, 2014, p.185

[表 21-2] 起点国別宿泊件数 (2013 夏季観光年度)

順位	起点国	宿泊件数	国外起点宿泊者に占める比率 (%)
1	ドイツ	9,763,527	52.2
2	オーストリア国内	2,050,196	-
3	オランダ	1,451,713	7.8
4	スイスおよびリヒテンシュタイン	1,375,732	7.4
5	イタリア	713,445	3.8
6	ベルギー	589,295	3.1
7	フランスおよびモナコ	553,399	3.0
8	イギリス	463,688	2.5
9	チェコ	164,496	0.9
10	デンマーク	153,789	0.8
11	アメリカ合衆国	146,779	0.8
12	中国	115,188	0.6
13	ポーランド	98,289	0.5
14	ハンガリー	95,168	0.5
15	スペイン	78,248	0.4
16	スウェーデン	71,445	0.4
17	イスラエル	66,214	0.4
18	ロシア	62,985	0.3
19	ルクセンブルク	61,379	0.3
20	インド	52,367	0.3

(典拠) Amt der Tiroler Landesregierung, *Statistisches Handbuch Bundesland Tirol 2014*, Innsbruck, 2014, p.192

冬季と夏季における順位の変動を [表 22] に示した。これによると、イギリス、東ヨーロッパ、北ヨーロッパを起点とするものは、冬季を好み、一方、フランス、イタリア、スペインなどラテン系諸国は夏季を好む傾向がある。また、夏季はアメリカ、中国、インドなど遠隔地からの宿泊者にも好まれている。

[表 22] 冬季と夏季における順位の変動（3位以上の変動があった起点国）

起点国	冬季順位	夏季順位	選好する季節
イギリス	5	8	冬
ロシア	7	18	冬
ポーランド	8	13	冬
フランス	11	7	夏
イタリア	12	5	夏
スウェーデン	13	16	冬
ルーマニア	14	25	冬
ルクセンブルク	15	19	冬
アメリカ合衆国	18	11	夏
ハンガリー	19	14	夏
中国	23	12	夏
スペイン	26	15	夏
インド	24	20	夏

（典拠） Amt der Tiroler Landesregierung, *Statistisches Handbuch Bundesland Tirol 2014*, Innsbruck, 2014, p.185 et p.192 より作成

3.5 ティロル州内地域分析

2015 観光年度におけるゲマインデ別の年間宿泊件数を [表 23] に掲げた。最も多くの宿泊件数を記録しているのは、エッツタールの中心地、セルデンである。セルデンは面積 468km²であり、その 5%の地域に、3,066 人が居住している^{xii}。当地は、ヨーロッパ有数のスキー、スノーボードの中心地である^{xiii}。

セルデンに次いで宿泊件数が多いのは、州都インスブルックである。

イシュグルは、標高 2,000m~2,872m にスキー場を有し^{xiv}、人口は 1,562 人である^{xv}。

マイアーホーフェンは、海拔 633mの地点にある人口 3,760 人のマルクト・ゲマインデである。観光用に SL を運行するツィラータール鉄道（Zillertalbahn）の終着駅である。冬のスキーのみならず、夏の登山・散策の拠点ともなっており、多くの宿泊施設が完備している^{xvi}。

〔表23〕 ゲマインデ別宿泊件数（2015 観光年度）

順位	ゲマインデ	宿泊件数
1	セルデン (Sölden)	2,462,554
2	インスブルック (Innsbruck)	1,563,368
3	イシュグル (Ischgl)	1,484,010
4	マイアーホーフエン (Mayrhofen)	1,452,054
5	ノイシュティフト・イム・シュトゥーバイタール (Neustift im Stubaital)	1,232,585
6	サンクト・アントン・アム・アールベルク (St. Anton am Arlberg)	1,140,050
7	ザーファウス (Serfaus)	1,134,855
8	ゼーフェルト (Seefeld in Tirol)	1,133,751
9	エーベン・アム・アーヘンゼー (Eben am Achensee)	1,006,267
10	トックス (Tux)	958,539
11	フィス (Fiss)	921,153
12	キルヒベルク・イン・ティロル (Kirchberg in Tirol)	829,919
13	キットビュール (Kitzbühl)	817,119
14	エルマウ (Ellmau)	726,064
15	レンゲンフェルト (Längenfeld)	723,674
16	ヴィルトシェーナウ (Wildschönau)	691,949
17	ゲアロス (Gerlos)	610,791
18	レアモース (Leermoos)	564,052
19	フューゲン (Fügen)	546,482
20	ザンクト・レオンハルト・イム・ピッツタール (St. Leonhard/Pitztal)	534,564

（典拠） Land Tirol, Tourismus in Tirol, in interrete sub: <https://www.tirol.gv.at/statistik-budget/statistik/tourismus/>, 01.05.2016 より作成

（注） エルマウ (Ellmau) は、バイエルン州ガルミッシュ・パルテンキルヘン郡エルマウ (Elmau) とは別の自治体である。エルマウ (Elmau) については、拙著『ドイツ資本主義と観光』日本経済評論社、2015年、402ページ参照。

2015 観光年度における順位が 2000 年度と比較して、3 位以上上昇したのは、インスブルック、フィス、ゲアロス、レアモース、フューゲンである。（〔表 24〕 参照）

ティロル州と観光

[表 24] ゲマインデ別宿泊件数の変化

ゲマインデ	2000観光年度の 順位	2015観光年度の 順位
セルデン (Sölden)	1	1
インスブルック (Innsbruck)	5	2
イシュグル (Ischgl)	2	3
マイアーホーフエン (Mayrhofen)	3	4
ノイシュティフト・イム・シュトゥーバイタール (Neustift im Stubaital)	4	5
サンクト・アントン・アム・アールベルク (St. Anton am Arlberg)	6	6
ザーファウス (Serfaus)	8	7
ゼーフェルト (Seefeld in Tirol)	7	8
エーベン・アム・アーヘンゼー (Eben am Achensee)	9	9
トックス (Tux)	10	10
フィス (Fiss)	15	11
キルヒベルク・イン・ティロル (Kirchberg in Tirol)	11	12
キッツビュール (Kitzbühl)	13	13
エルマウ (Ellmau)	14	14
レンゲンフェルト (Längenfeld)	17	15
ヴィルトシェーナウ (Wildschönau)	12	16
ゲアロス (Gerlos)	21	17
レアモース (Leermoos)	25	18
フューゲン (Fügen)	24	19
ザンクト・レオンハルト・イム・ピッツタール (St. Leonhard/Pitztal)	19	20

(典拠) Land Tirol, Tourismus in Tirol, in interrete sub: <https://www.tirol.gv.at/statistik-budget/statistik/tourismus/>, 01.05.2016 より作成

これらのゲマインデについて、年間宿泊件数に占める夏季宿泊件数の比率を [表 25] に示した。[表 24] において順位を向上させたゲマインデは、いずれも夏季宿泊件数比率が上昇している。夏季観光客を取り込むことによって観光需要を開拓したといえよう。

[表 25] 順位が3位以上、上昇したゲマインデ

	2000 観光年度宿泊件数に占める 夏季宿泊件数比率 (%)	2015 観光年度宿泊件数に占める 夏季宿泊件数比率 (%)
インスブルック (Innsbruck)	57.1	57.3
フィス (Fiss)	26.6	35.2
ゲアロス (Gerlos)	29.7	32.2
レアモース (Lermoos)	43.8	48.9
フューゲン (Fügen)	45.8	48.7

(典拠) Land Tirol, Tourismus in Tirol, in interrete sub: <https://www.tirol.gv.at/statistik-budget/statistik/tourismus/>, 01.05.2016 より作成

[表 26] は、ゲマインデ人口一人当たり、何件の年間宿泊を受け入れているかを示し、これを「観光密度」と呼んだ。人口希薄な山岳地帯の小村が、大量の宿泊者を受けて入れていることが明らかとなる。

[表 26] ゲマインデ別観光密度

順位	ゲマインデ	2015 観光年度宿泊件数/ゲマインデ人口
1	ザーファウス (Serfaus)	1,025
2	イシュグル (Ischgl)	950
3	フィス (Fiss)	932
4	ゲアロス (Gerlos)	780
5	セルデン (Sölden)	751
6	グレン (Grän)	678
7	ガルテュア (Galtür)	598
8	レアモース (Lermoos)	513
9	ラディス (Ladis)	508
10	トュクス (Tux)	501

(典拠) Land Tirol, Tourismus in Tirol, in interrete sub: <https://www.tirol.gv.at/statistik-budget/statistik/tourismus/>, 01.05.2016 より作成

[表 27] をみると、州都インスブルックを除けば、9割以上の宿泊者が国外を起点としていること、またそのうちおよそ半数がドイツを起点としていることが分かる。

[表 27] 宿泊件数上位 10 ゲマインデにおける宿泊者の起点

順位	ゲマインデ	国内起点 比率 (%)	国外起点 比率 (%)	ドイツ起点/ 国外起点×100%
1	セルデン (Sölden)	4.4	95.62	51.85
2	インスブルック (Innsbruck)	26.24	73.67	22.52
3	イシュグル (Ischgl)	4.75	95.25	50.45
4	マイアーホーフエン (Mayrhofen)	5.33	94.67	41.82
5	ノイシュティフト・イム・シュトゥーバイ タール (Neustift im Stubaital)	3.03	96.96	60.79
6	サンクト・アントン・アム・アールベルク (St. Anton am Arlberg)	7.37	92.63	37.54
7	ザーファウス (Serfaus)	3.54	96.46	44.08
8	ゼーフェルト (Seefeld in Tirol)	4.82	95.18	32.74
9	エーベン・アム・アーヘンゼー (Eben am Achensee)	6.61	93.39	67.69
10	トュクス (Tux)	4.45	95.55	61.01

(典拠) Land Tirol, Tourismus in Tirol, in interrete sub: <https://www.tirol.gv.at/statistik-budget/statistik/tourismus/>, 01.05.2016 より作成

[小括]

オーストリア観光において、ティロル州は卓越した地位を占めている。ホテル、ホテル・ガルニ、ガストホフなどの宿泊施設は、国内で最も充実し、宿泊件数においても同州が最も高い水準にある。宿泊者の起点国をみると、ドイツを起点とするものが最大であり、オーストリア国内からの宿泊者をはるかに上回っている。

注

- i 横山秀司「オーストリアのティロル州におけるソフト・ツーリズムと Ruhegebiet (静かな保養地域)」九州産業大学『商経論叢』40-3、1999年
- ii 呉羽正昭「東チロルにおける観光業と農業の共生メカニズム」『地学雑誌』110-5、2001年
- iii 池永は、大規模観光村として Fiss (Landeck 郡), Längenfeld (Imst 郡)、小規模観光村として Schmirin (Innsbruck Land 郡), Hinterhornbach (Reutte 郡) を比較検討し、またアルプス山岳観光地に関する研究史を整理した。(池永正人『チロルのアルム農業と山岳観光の共生』風間書房、2002

年、7～12ページ)

- iv 拙著『ドイツ資本主義と観光』日本経済評論社、2015年
- v Tiroler Bildungsservice, Innsbruck Entwicklung zum Tourismusort, in interrete sub: <https://www.innsbruck.gv.at/page.cfm?vpath=verwaltung/statistiken-zahlen/historische-datenreise/tourismus>, 24.09.2015
- vi Steub, L., *Drei Sommer in Tirol*, München, 1846 同書は、1871年に改訂増補され (Steub, L., *Dreisommer in Tirol*, Stuttgart, 1871)、現在、同書初版を電子データで閲覧できる。(https://de.wikisource.org/wiki/Drei_Sommer_in_Tirol)
- vii Dreyer, A., Ludwig Steub und Tirol, *Zeitschrift des Ferdinandeums für Tirol und Vorarlberg*, 5-3, 1912
- viii Tourismus Museum, Als die Alpen schrecklich waren, in interrete sub: <http://www.touriseum.it/de/rundgang/schloss-trauttmansdorf-meran-rundgang-touresmusgeschichte-als-alpen-schrecklich-waren.asp>, 24.09.2015
- ix Tourismus Museum, Tirol wird bekannt, in interrete sub: <http://www.touriseum.it/de/rundgang/schloss-trauttmansdorf-meran-rundgang-tourismusgeschichte-tirol-wird-bekannt.asp>, 24.09.2015
- x Widmaier, Tobias, Alpiner Musikfolklorismus im 19. Jahrhundert, *histoire des alpes*, 2006/1, p.62 et Hupfaut, Sandra, *Die Lieder der Geschwister Rainer und "Rainer Family" aus dem Zillertal*, Innsbruck, 2016 ここに挙げたサンドラ・フープファウフによる研究書は、「ティロル歌謡のドイツ、イギリス、アメリカへの普及の研究」(Untersuchungen zur Popularisierung Tiroler Liedern in Deutschland, England und Amerika) という副題のもとで、緻密な検証がなされている。また同時代人、ルートヴィヒ・シュトイプによるライナー兄弟に関する証言 (Steub, Ludwig, *Die Anfänge der Geschwister Rainer*, Leipzig, 1872) をも、我々は見ることができる。
- xi Boyer, Marc, Les alpes et le tourisme, *histoire des alpes*, p.19-30, 2004/9
- xii Gemeinde Sölden, Zahlen und Fakten, in interrete sub: http://www.soelden.tirol.gv.at/Gemeindeverwaltung/Zahlen_und_Fakten, 16.05.2016
- xiii ÖTZTAL TOURISMUS, Sölden, <https://www.oetztal.com/skigebiet-soelden>, 16.05.2016
- xiv Berglex, Skigebiet Ischgl, <http://www.bergfex.at/ischgl/>, 16.05.2016
- xv Statistik Austria, Ein Blick auf die Gemeinde Ischgl G2.1
- xvi Marktgemeinde Mayrhofen, Wissenswertes, in interrete sub: <http://www.mayrhofen.tirol.gv.at/Gemeindeamt/Wissenswertes/Kurzbeschreibung>, 16.05.2016